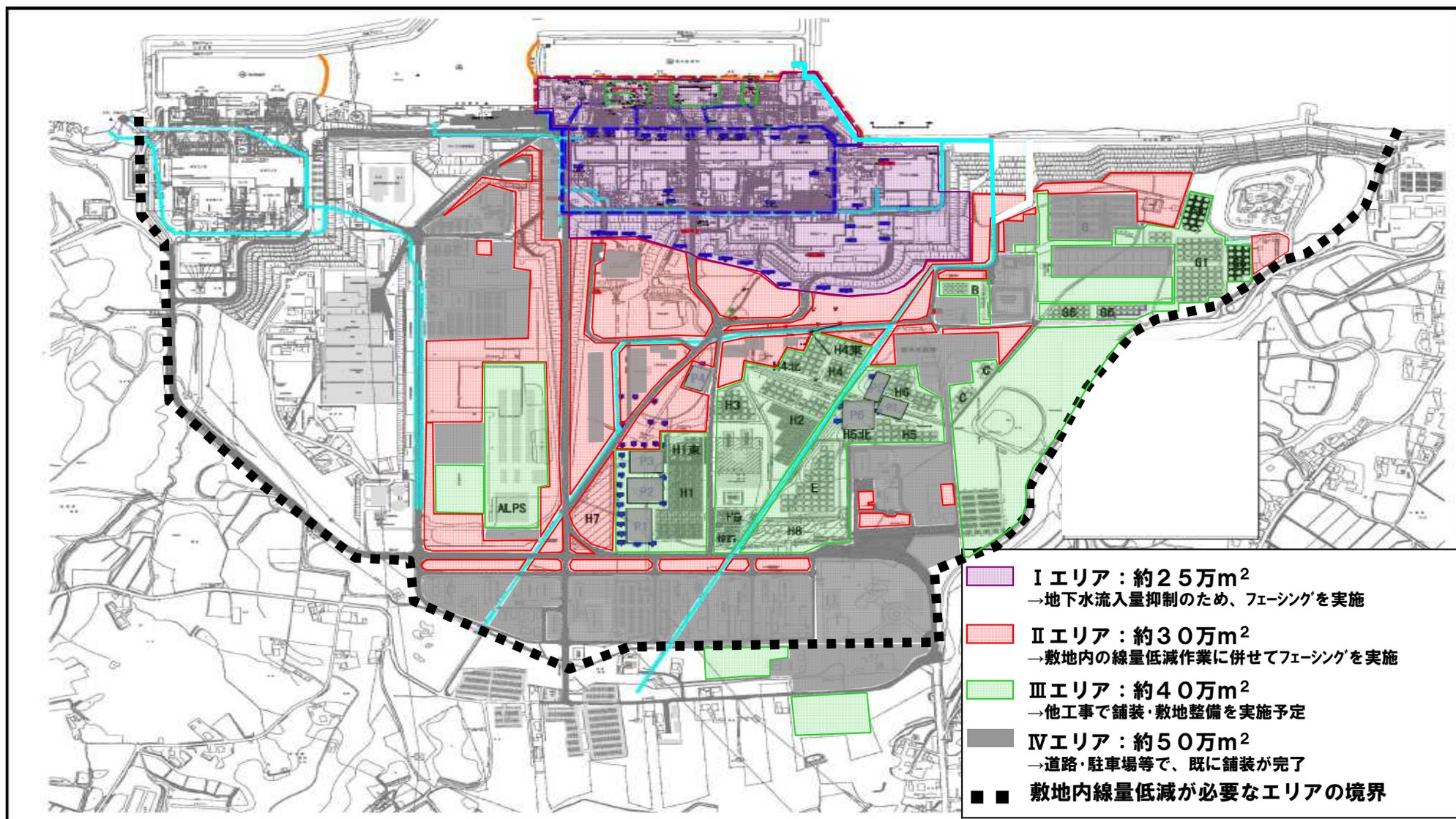


参考2-3 主な対策の進捗状況

(1) 発電所敷地内のフェーシング進捗状況について

1. フェーシングの目的と範囲

- 構内の地表面をアスファルト等で覆い、線量低減並びに雨水の地下浸透を抑制し建屋への地下水流入量の低減を図る。



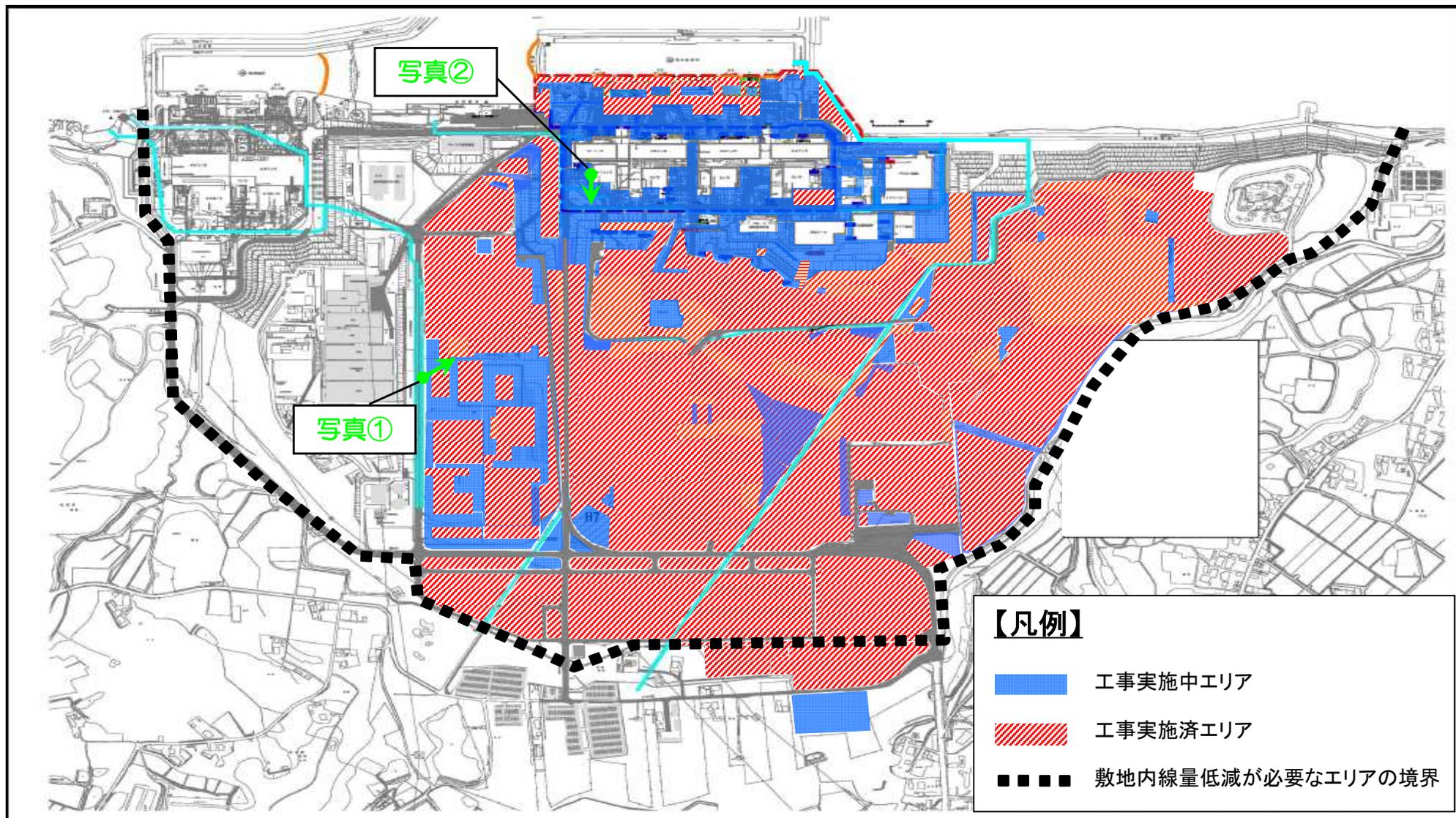
2. 敷地内線量低減の進捗状況(2015年7月)

実施項目		2014年度	2015年度																
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3					
フェーシング工事	I	①O.P.+4mフェーシング ・1～4号機取水口間 ・埋立地・既設護岸陸側	▽2014年5月 ▽2014年5月																
		②O.P.+10mフェーシング※ ・瓦礫・破損車両撤去 ・1～4号山側法面エリア	▽2015年3月 ▽2014年9月																
	II } IV	③O.P.+35mフェーシング ・地下水バイパスエリア ・Gタンクエリア ・Hタンクエリア	▽2015年2月 ▽2014年8月 ▽2014年9月	▽2015年4月 ▽2015年4月 ▽2015年4月															
		・西側エリア：企業棟周辺 ・北側エリア：免震棟周辺 ・他工事干渉エリア	▽2014年10月 ▽2014年9月													▽2015年12月 ▽2015年12月 ▽2015年12月			
構内道路清掃		▽2014年8月 ▽2014年10月																	
構内道路整備		▽2015年1月																2016年3月▽	

※1～4号建屋周辺エリアについては、廃炉作業の進捗に合わせてフェーシングを検討・実施

3. フェーシング全体進捗状況(2015年7月)

エリア面積 145万m² 進捗率 約80% (2015年7月24日現在)



4. フェーシング進捗状況(2015年7月)

【写真①(35m盤)】北側エリア:舗装施工前



【写真①(35m盤)】北側エリア:舗装施工後



【写真②(35m盤)】1～4号法面:表土剥ぎ取り施工前



【写真②(35m盤)】1～4号法面:表土剥ぎ取り施工状況

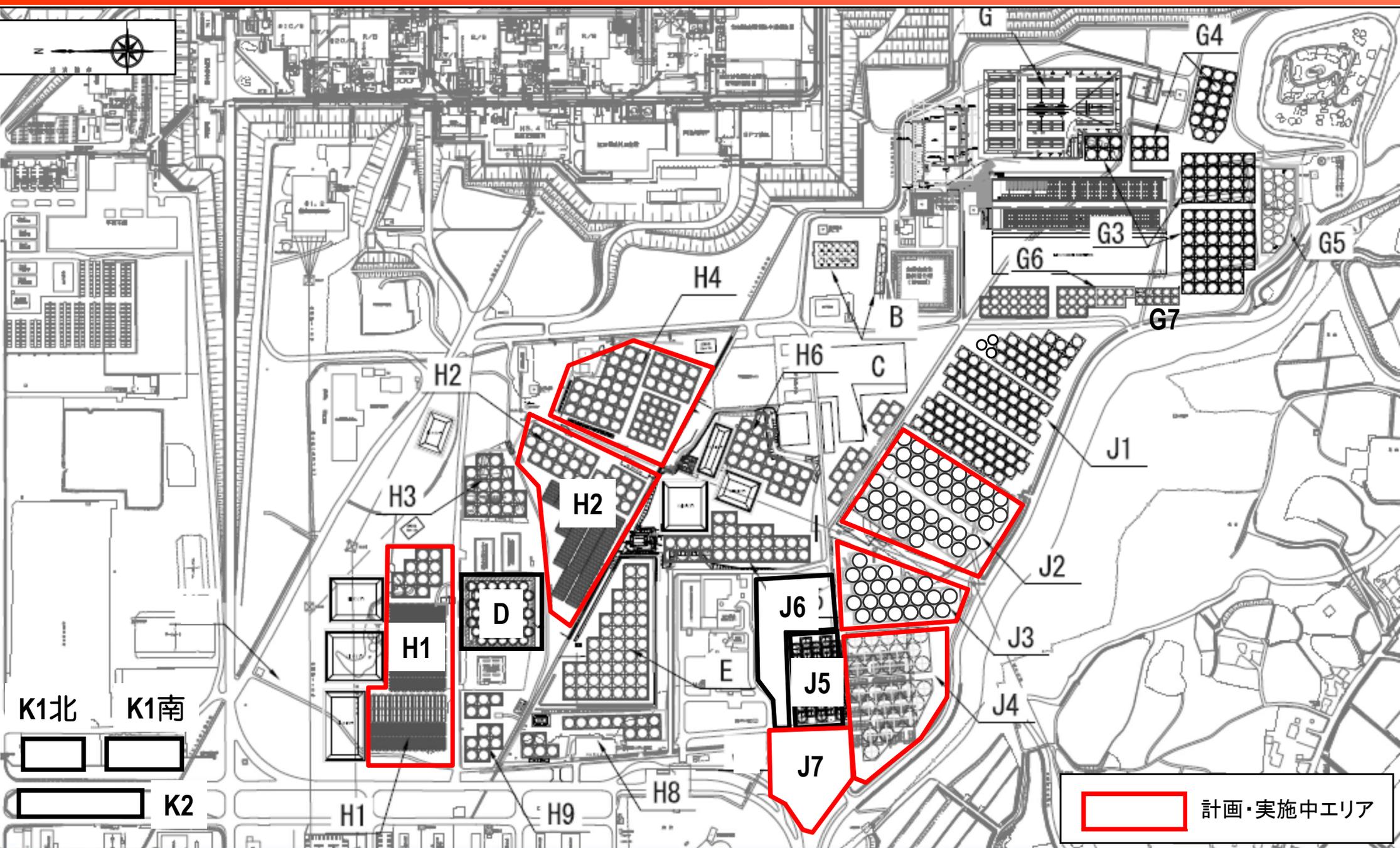


(2) タンク建設進捗状況

1. タンク建設状況

- これまでに溶接タンクの建設を進め、タンク総容量約95万m³中、約68万m³の容量が溶接タンクにて確保されている。
(2015.7.23現在)
- 現在もJ2/J3/J4/J7エリアにて溶接タンクを建設中。
- また、フランジタンクのリプレースに向け、H1東/H2エリアにて2015年5月よりフランジタンクの解体に着手している。引き続きH4エリアのフランジタンクの解体・リプレースを予定している。

2. タンクエリア図



3. H1東エリアのフランジタンク解体進捗

2015.07.22現在の進捗

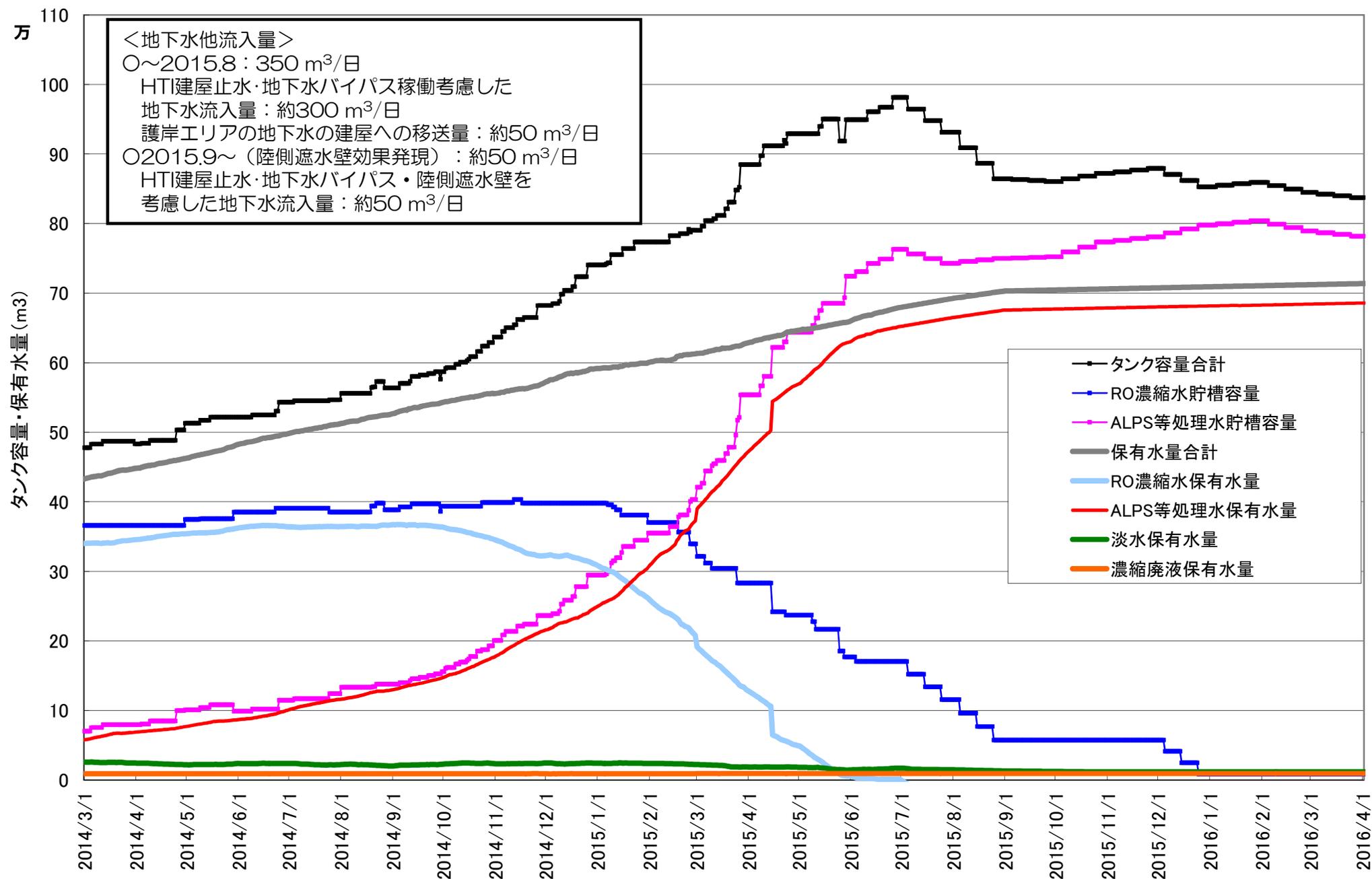
着手済み：7基／12基

解体準備中 (歩廊・集塵機設置 他)	3基	A1, C1, C4
残水処理中	0基	
先行塗装	0基	
天板・側板・底板解体	1基	A2
解体完了	3基	A3, C2, C3



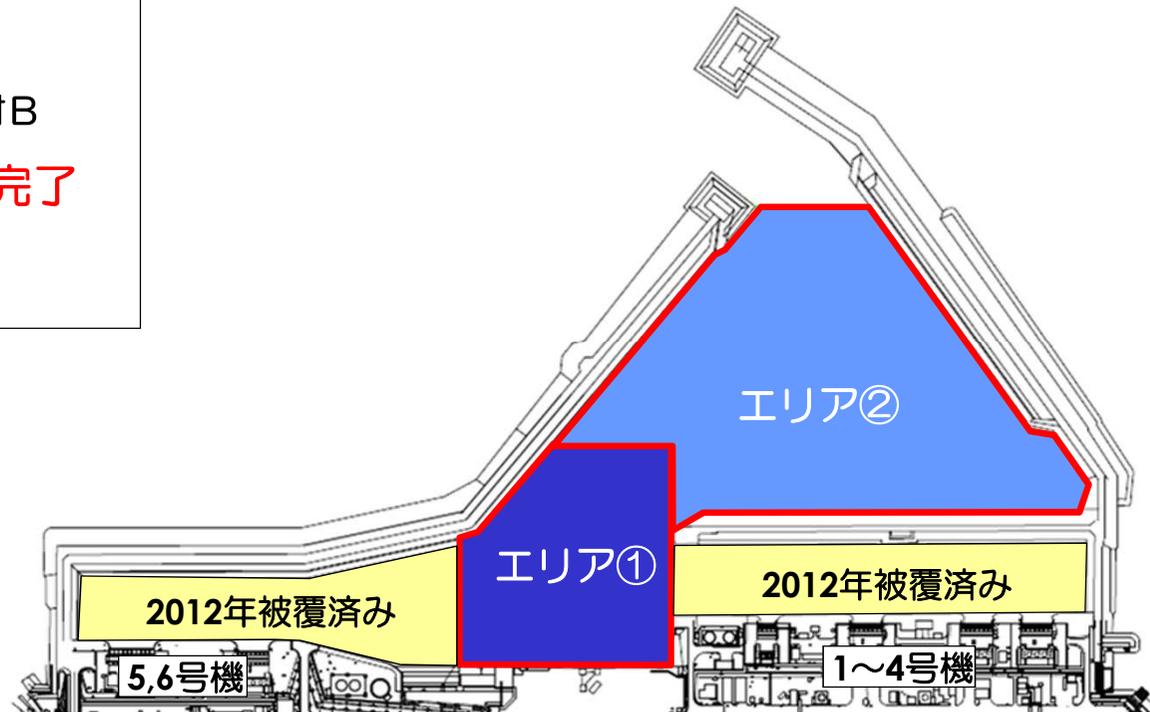
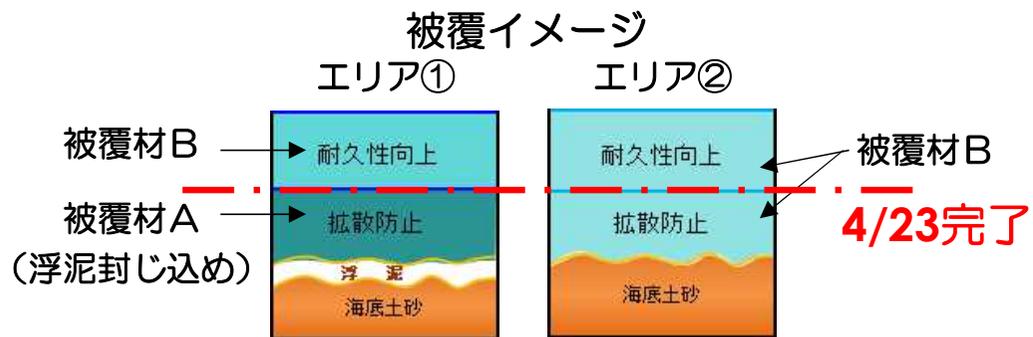
- 【凡例】
- : 解体準備
 - : 残水処理
 - : 先行塗装
 - : 天板・側板・底板解体

4. タンク建設状況(現行計画含む)



(3) 海底土被覆の完了

2. 港湾の状況（港湾内海底土被覆工事の進捗）



- 4月23日に港湾内全域の被覆（拡散防止）が完了
- 6月1日から、耐久性向上のための2層目の追加被覆について、試験施工を実施（～6月18日）
- 試験施工の結果を踏まえ、2層目の施工方法・作業手順を立案し、6月23日から2層目の追加被覆を開始
- 追加被覆完了時期は、現時点では2015年度末の予定（他工事との干渉等により変更となる可能性あり）

施工エリア	施工面積 (m ²)	開始日	完了日
エリア①	50,900	2014.07.17	2014.10.03
エリア②	129,700	2014.12.14	2015.04.23
合計	180,600	2014.07.17	2015.04.23

<参考> 取水口前面における被覆実績

(1～4号機側) 被覆面積：約34,000m²、施工期間：2012.03.14～05.11

(5,6号機側) 被覆面積：約38,600m²、施工期間：2012.05.16～07.05

※取水路開渠は浮泥が存在したため、ベントナイトスラリーを用いた被覆材を使用し、2層被覆した